

連絡先：自動車局審査・リコール課リコール監理室
 TEL：03-5253-8111 内線 42361
 アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：令和元年10月3日

リコール届出番号	4579	リコール開始日	令和元年10月4日		
届出者の氏名又は名称	本田技研工業株式会社 取締役社長 八郷 隆弘		問い合わせ先：お客様相談センター TEL 0120-086819		
不具合の部位（部品名）	警報装置（警音器）				
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	警音器を車体に取り付けるステーの強度が不足しているため、特定のエンジン回転領域で発生する振動により、当該ステーに負荷がかかり、亀裂が生じることがある。そのため、そのまま使用を続けると亀裂が進行し、破断して、最悪の場合、警音器が脱落するおそれがある。				
改善措置の内容	全車両、警音器アッセンブリを対策品と交換する。				
不具合件数	7件	事故の有無	無し		
発見の動機	市場からの情報による。				
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、車台番号付近にNo.4579のステッカーを貼付する。 				
車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ホンダ	2BL-PD11	「CRF450L」	PD11-1000004～PD11-1000272 平成30年8月27日～平成30年11月6日	243	
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成30年8月27日～平成30年11月6日	(計243台)	